

わちえだより

題字 吉田蒼月

Vol.25

平成23年(2011)
6月1日発行



糖尿病 特集

合併症を引き起こす前に、自己管理が
大切な糖尿病。

糖尿病教室&糖尿病友の会のご紹介

外来だより「内分泌・代謝内科」

こんにちは 看護部です! 「ナースの専門外来～フットケア～」

八千代百景「薬剤部」のご紹介

素顔のDOCTOR



当院は厚生労働省が推進する4疾病5事業^(※)において、厳しい審査のもとに、救急医療の分野で社会医療法人を取得しました。公益性の高い医療を担う社会医療法人として、地域へのさらなる貢献をめざし、4疾病の治療に力を注いでいます。今号では4疾病のうち糖尿病について詳しくご紹介します。

※4疾病=がん・脳卒中・急性心筋梗塞・糖尿病

5事業=救急医療・災害医療・へき地医療・周産期医療・小児救急を含む小児医療



合併症を引き起こす前に、自己管理が大切な糖尿病。

血液中のブドウ糖が高くなる病気

糖尿病とは、血液中のブドウ糖の量、血糖値が高くなる病気です。食べものを消化して作られるブドウ糖は、血液の流れに乗ってからだの細胞に運ばれ、エネルギー源として筋肉や臓器で使われます。ところが、血糖を下げるインスリンというホルモンが不足したり、うまく作用しなくなると、ブドウ糖が細胞に運ばれず血液中にあふれてしまいます。これによって血糖値が上がったままの状態になり、糖尿病が発症します。

放置すると、さまざまな合併症に

糖尿病は、最初は症状が出ないのが特徴です。しかし、そのまま放っておくと、脳梗塞や脳卒中、心筋梗塞など、さまざまな合併症を引き起こします。特に糖尿病の3大合併症として知られるのが、手足のしびれなどが起きる糖尿病性末梢神経障害、視力が弱まる糖尿病網膜症、腎機能が低下する糖尿病腎症です。ただし、糖尿病は血糖をコントロールすれば、怖い病気ではありません。糖尿病と診断されたら、からだの活動量に合わせた食事療法や運動療法に取り組むなど、自己管理がとても大切です。

糖尿病にはいくつかのタイプがあり、1型、2型のほか、遺伝子の異常や他の病気が原因となるもの、妊娠糖尿病があります。

1型糖尿病

膵臓のβ細胞というインスリンを作る細胞が破壊され、からだの中のインスリンの量が絶対的に足りなくなって起ります。子供のうちに始まることが多く、以前は小児糖尿病、インスリン依存型糖尿病とも呼ばれていました。

2型糖尿病

インスリンの出る量が少なくなって起こるものと、インスリンの働きが悪くなるために、ブドウ糖がうまく取り入れられなくなって起こるものがあります。食事や運動などの生活習慣が関係している場合が多く、日本の糖尿病の95%以上はこのタイプです。

参考：厚生労働省ホームページ

役立つ知識が楽しく学べる「糖尿病教室」開催。

患者さんご自身の強い意志が大切

生活習慣を原因とする糖尿病の場合、治療には何よりもご自身の意志とご家族のご協力が大切になります。というも、糖尿病治療の進展は他の多くの病気の治療とは異なり、患者さんやそのご家族の生活習慣の改善、継続に負うところが多いからです。医師や看護師などの医療スタッフが治療に関われるのは2割程度であり、ほとんどは糖尿病患者さんご自身で、いかに自らの生活を変えることができるかにかかっています。



生活習慣の改善につなげるために

患者さんがご自身の生活を見直すためには、まず正しい知識を得ることが必要です。そこで、当院では糖尿病患者さんやご家族のみなさまに向けて、医師や糖尿病療養指導士の資格を持った看護師などが講師となり、糖尿病教室を開催しています。教室に参加して糖尿病についての知識を楽しく学び、生活習慣や食事の改善につなげていきませんか。

また、同じ病気の患者さんやご家族との情報交換や交流の機会もあり、日常生活やより良いケアに役立つヒントが得られるはずです。

糖尿病教室前期スケジュール

●テーマ／＊栄養指導	担当者	開催日	場 所
●糖尿病ってなあに??? ＊食事の基礎の基礎!	内分泌・代謝内科 藤井 徹 医師	平成23年 4月30日(土)	終了しました
●どんな運動をすれば効果があるの? ＊外食の楽しみ方	理学療法士	平成23年 5月14日(土)	終了しました
●血液検査データ、わかりますか? ＊糖尿病と塩分について	臨床検査技師	平成23年 6月25日(土)	1階 患者様 ライブラリー
●知りたい!薬のこと(飲み薬について) ＊シックデイ(体調不良時)の食事①	薬剤師・看護師	平成23年 7月23日(土)	2階 大会議室
●知りたい!薬のこと(インスリンについて) ＊シックデイ(体調不良時)の食事②	薬剤師・看護師	平成23年 8月27日(土)	2階 大会議室
●私の目、大丈夫?? ＊お手軽食品の紹介	眼科 石濱 秀徳 医師	平成23年 9月10日(土)	2階 大会議室

＊時 間：午後2時～3時30分まで ＊定 員：30名程度 先着順

＊申込締切：開催日の3日前

＊申込方法：お電話にて内科外来(内線938)まで

※予定は諸事情により変更になることがあります。予めご了承ください。

外来だより

第13回 ▶ 内分泌・代謝内科 藤井 徹 部長に聞く



診療科を横断し、人生の先までも見すえた、次世代の糖尿病医療を提供します。

糖尿病は多くの原因によって起こる、内分泌代謝疾患

私たちのからだのなかでは、さまざまなホルモンが働き、生命の根源をコントロールしています。しかし、こうした内分泌代謝の作用に異常が起きると、高血圧症や甲状腺の病気、肥満症などさまざまな疾患が発症します。こうした疾患の予防・治療を担っているのが、内分泌・代謝内科です。

内分泌代謝疾患の多くはからだのなかの問題ばかりでなく、食事や運動などの生活習慣や遺伝的な要因が関わり合って、引き起こされます。その代表とも言える糖尿病は、遺伝的な要因と生活環境の要因がからみ合って発症し、他の代謝疾患をさらに悪化させるのが特徴です。

他の病気を持つ患者さんにも、糖尿病の治療が必要

糖尿病は多くの原因によって起こる病気だけに、内分泌・代謝内科では、医師、看護師、栄養士、薬剤師、運動療法士など、たくさんの職種のスタッフがチームを創り、チームワークのもとで治療に取り組んでいます。一方で、内科や外科、産婦人科など他の多くの診療科の患者さんのなかにも、糖尿病は基礎疾患として広く潜在しています。血糖をコントロールし糖尿病を治療することで、主たる病気の治療が円滑に進むことが少なくなく、これまでの診療科別、病棟別の医療提供では十分とは言えない状況になっていました。

診療科を横断して行動する、新たな治療チームを結成

そこで内分泌・代謝内科では、「内分泌代謝」を根底に各診療科を横断できる、新たな治療・療養指導チーム「MCT(Metabolism Control Team)-YACHIYO」を創設しました。「MCT-YACHIYO」では、一人ひとりの糖尿病患者さんのライフデザインに配慮した患者・ご家族への教育や指導、各診療科や所属部署にとらわれない横断的な治療・指導などを目標とする活動を進めています。

構成メンバーは各診療科の医師、看護師、管理栄養士、薬剤師、総合リハビリテーションスタッフ、臨床検査技師、総合健診センタースタッフ、医療ソーシャルワーカー、訪問看護ステーションスタッフなどです。

ライフデザインに配慮した糖尿病医療をめざして

糖尿病発症に関わる遺伝や生活環境の要因は、患者さんご本人の病気の発症や悪化にとどまらず、子どもや孫の世代にまで影響を及ぼします。そのためこれからの医療機関は「血糖管理」や「合併症治療」に取り組むだけでなく、患者さんの10年後、20年後の人生の過ごし方や孫子の世代の生活習慣（ライフデザイン）への積極的な関わりが必要です。

こうした考え方のもと「MCT-YACHIYO」では、地域の患者会の活動もサポート。地域の医療機関と情報を共有しながら、糖尿病患者さんとともに「ライフデザイン」を考える医療連携こそ、次世代にあるべき糖尿病医療の形であると考え、今後も推進していきます。

文責：藤井 徹(内分泌・代謝内科)

こんにちは 看護部です!



ナースの専門外来 ～フットケア～

足を大切にしていますか?

足の悩み事、相談をお受けします。

歩くとき足や趾(ゆび)が痛みませんか? 足の足底や趾にタコが出来ていませんか? “足の爪が厚くなったり、巻き爪で爪が切りにくい”、“踵がガサガサしている”、“潰瘍が出来ている”等様々な足の悩み事の相談を受けています。フットケア外来ではトレーニングを受けた専門看護師が担当し、患者さんの足の症状や病状に合わせたケア(処置)を行い、家庭でもご自身で手入れして頂けるよう丁寧に指導します。糖尿病が元にあるような場合には個人個人の病状や生活に合わせた指導を行なっています。

重症化しやすい糖尿病の足の病気

糖尿病が進みますと様々な足の障害が出てきます。

- 1) 感覚が鈍くなります(末梢神経障害)
- 2) 血管が硬化し血液の流れが悪くなります(いわゆる動脈硬化で血管障害の発生)
- 3) 感染しやすくなります(免疫力の低下)さらに進みますと、潰瘍が出来たり壊疽・ミイラ化等に進行し切断をやむなしとなる場合があります。このようなことにならないように、フットケア外来では専門の担当者がお世話いたします。



フットケア外来の役割と活動

いきいきした生活には健康な足がとても大切です。小さな足の悩みも放置せずご相談ください。足の事なら何でもお任せください。

フットケア外来の流れ

- 1) 患者さんの足の状態や神経障害の程度・歩行時の姿などを観察します。
- 2) 生活状況や糖尿病の状態を確認します。
- 3) 必要なケア(処置)を判断し、実施します。(足浴・爪きり・角質ケア・タコ削り・フットマッサージなど)
- 4) 毎日の足の手入れ方法や日常生活の注意点などの指導を行ないます。
- 5) 症状が進行している場合は、専門科での診察を受けていただきます。

● 診療日時：月・金曜日 9:00～15:00

● 費用：約500～600円(保険適応)



専門看護師による角質ケア

歓迎!!
病院見学

文責：野々山 志津江(看護課長)

看護師&保健師 募集中!

お問い合わせは...

TEL:0566-97-8111 看護部長室まで
www.yachiyo-hosp.or.jp

八 千 代 百 景 薬剤部



▲多職種が参加するNST(栄養サポートチーム)

安全安心なお薬の提供で、患者さんの治療を支えています。

薬剤師が責任をもって 院内で薬剤を調整

当院の薬剤部では「最善の薬物療法を提供する」を理念に、薬剤師が医療チームの一員として活動しています。その業務はさまざまですが、調剤業務では医師の処方箋に基づいて、薬剤師が飲み合わせ・副作用・投与量・飲み方・期間などをチェックし、患者さん一人ひとりに適した調剤を行っています。希望により効果が認められているジェネリック医薬品も使用しています。

また、市販されていない薬が必要な場合は、安定性、有効性、経済性などを考慮して、薬剤師が院内製剤を調整しています。

患者さんのベッドサイドで 服薬指導を実施

入院患者さんに対しては服薬指導に力を入れています。薬剤師が医師や看護師などと連携をとりながら、入院患者さんの薬物治療の情報を管理し、ベッドサイドにうかがい、お薬のアレルギー歴や副作用歴を確認し、副作用の発現防止や早期発見に努めています。

また、糖尿病をはじめ薬剤でのコントロールが重要な疾患も多く、患者さんには注射薬を含めて薬の効果、使用方法、使用時の注意点などを指導しています。特に、糖尿病については「MCT-YACHIYO」の一員として、糖尿病教室でお薬の飲み合わせなどの説明を行い、患者さんからのご相談にもお答えしています。

無菌室で調整し、 安全な化学療法を支える

当院では化学療法を行っていますが、そこで使用する薬剤を薬剤部が提供しています。

抗癌剤注射を安全キャビネットの中で無菌的に調整しているほか、IVH（高カロリー輸液）もクリーンベンチの中で（一部診療科）無菌的に調整しています。このような作業を薬剤師が行うことで、異物混入、細菌汚染を防ぎ、配合変化などの点からも患者さんの感染症やその他の合併症に対するリスクを少なくしています。また、投与スケジュールや投与量の管理を行い、安全かつ有効な薬物治療の一役を担っています。

薬剤を徹底管理し、 効果のある薬物治療を。

薬剤部では院内での徹底した薬品管理、薬剤提供のすべてに責任をもって取り組んでいます。例えば、入院患者さんへの注射薬は1日分、もしくは1回分を患者さんごとに揃えて病棟に供給するなど、きめ細やかな対応によって薬剤の適性な使用を支えています。

多くの業務を担う薬剤師にとって、入院されていた患者さんの病状が改善し、退院されることが何よりの喜びです。今後も患者さんの立場に立って、より安全で効果のある薬物治療、的確な医薬品情報を提供できるように努めていきます。

文責：杉浦 孝(薬剤部長)

歓迎!!
病院見学

薬剤師 募集中!

お問い合わせは…

TEL:0566-97-8111 薬剤部 杉浦まで
www.yachiyo-hosp.or.jp

素顔の DOCTOR

新任医師紹介

当院に新たに着任した医師をご紹介します。
今後ともよろしくお願いします。

平成23年4月1日着任

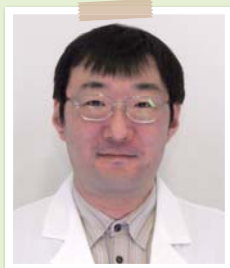


総合内科
鷹津 郁磨(安城市出身)

この4月から八千代病院に勤務となりました。安城市出身で10年程離れてはいましたが、再び安城に戻り、働けることを

楽しみにしています。診療科は総合内科ですが、半分は循環器科としても診療に関わらせていただいております。まだまだ不慣れなことも多いですが、よろしくお願いします。

所属／日本内科学会、日本循環器学会



循環器内科
小西 宏明(神奈川県横浜市出身)

この度、循環器内科の医師として当院に着任しました。平成17年医学部卒、医師として7年が過ぎ、心機一転、新しい職場

でがんばっていきたいと思います。

よろしくお願いいたします。

所属／日本内科学会、日本循環器学会

生きものイキイキ会 糖尿病友の会



糖尿病友の会 「生きものイキイキ会」を サポート。

仲間とともに学び、語り合おう

「生きものイキイキ会」は、地域の糖尿病患者さんが集まるオープン型の患者会です。糖尿病患者さんご自身が運営・企画するという方針のもと設立されたもので、患者さん同士が糖尿病の知識を学び合うのと同時に、ご自身のライフデザイン（人生設計）を考える場として活動を行っています。

この会は当院に所属するものではなく、広く地域の病院や診療所に通院される患者さん、まだ通院されていない方も参加できますので、ぜひ、かかりつけ医におたずねください。

当院では、さまざまな職種の医療スタッフからなる「MCT(Metabolism Control Team)-YACHIYO」が中心となって、地域の横のつながりを大切にした会の活動をサポートしています。

年会費 …………… 2,500円

お問い合わせ・ご相談は…かかりつけ主治医まで

講演会のお知らせ

※ 安城医療福祉ネットワーク講演会 ※



食卓から 食べられなくなったら どうしますか？

Profile 石飛幸三先生プロフィール

1935年 11月2日生まれ
1961年 慶應義塾大学医学部卒業
1970年 ドイツのフェルディナント・ザウアーブルッフ記念病院で
血管外科医として約2年勤務
1972年 東京都済生会中央病院勤務
1993年 同病院副院長
2005年 世田谷区立特別養護老人ホーム 芦花ホーム 医師
2010年 著書「平穏死のすすめ」発刊
その他、全国各地で講演など多数おこなう

□主催：安城医療福祉ネットワーク
□共催：安城市医師会／社会医療法人 財団新和会 八千代病院
□後援：安城市／安城市社会福祉協議会

「平穏死を共に考える」

■講師：石飛 幸三 先生

■座長：藤井 康彰 先生

(安城市医師会会長・藤井内科胃腸科 院長)

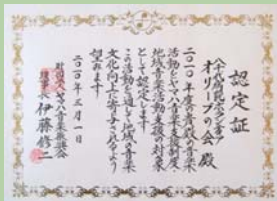
■日時：平成 23 年 6 月 25 日(土) 午後 3 時～5 時
(午後 2 時 00 分より受付開始)

■会場：安城市文化センター マツバホール(入場無料)
〒446-0041 安城市桜町 17 番 11 号
電話 0566-76-1515

オリーブの会が地域音楽活動支援の対象として認定されました。



ボランティア
オリーブの会



八千代病院ボランティア“オリーブの会”は、毎週日曜日に『日曜ミニコンサート』を行ってきました。その活動が認められ、ヤマハ音楽支援制度・地域音楽活動支援の対象として認定されました。コンサートをお楽しみにしている患者さんのためにも、より内容を充実し今後も続けて行きたいと思います。

東日本大震災に伴う八千代病院の対応

2011年3月11日(金)に起きた未曾有の巨大地震および津波によって、東日本広域において多くの方が犠牲となり、日本に甚大なる被害をもたらしました。この災害により被害を受けられた方々に、心からお見舞い申し上げます。

- 3月14日 総合受付に義援金箱を設置
- 3月16日 愛知県病院団体地震対策連絡会の要請により
破傷風ワクチン提供
- 3月22日 茨城県立中央病院へ 職員持ち寄りのタオル・
シーツ等支援物資を送付
- 3月23日 福島県いわき市、宮城県南三陸町へ医師等による
派遣医療チームを登録
- 3月31日 日本看護協会 災害支援ナース登録
- 4月6日 3月31日現在の義援金は総額2,849,139円
(内、患者様より 229,138 円)

義援金の送金先

-
- 安城市社会福祉協議会を通じ日本赤十字社へ 2,231,164円
- 日本病院会へ 500,000円
- 愛知県看護協会へ 117,975円

義援金のご協力ありがとうございました心から感謝を申し上げます。尚、引き続き1階・総合受付にて義援金箱を設置していますのでご協力をお願いします。

病院理念／ 最善の医療を提供する

基本方針／ 1) 患者様中心の医療

2) 地域中心の医療

3) より先進の医療

目 標／ 私たちは、クオリティホスピタルを目指します。

※クオリティホスピタルとは、志の高い病院・質の高い病院・満足度の高い病院です。

モットー／ 親切 親和 信念

編集後記

東日本大震災の発生した日の夜、無限に広がるかのような火災の状態を見て、初めて自分に何かできることはないかということを考えました。しかし少しばかりの義援金と多少実生活を戒める程度の事しか思いつかず、自分の無力感を痛感するばかりです。 平野篤志

「やちよだより」に関するお問い合わせは mail:yachiyo@yachiyo-hosp.or.jp

やちよだより

25 春号

発行日／平成23年(2011)6月1日発行
編 集／八千代病院 新聞・広報委員会
社会医療法人 財団新和会 八千代病院

発行人／八千代病院 院長 松本隆利
制 作／八千代病院 総務課 広報係
〒446-8510 安城市住吉町2-2-7

編集長／平野篤志(泌尿器科)
印 刷／光陽社
TEL:0566-97-8111(代)

11.06.2500